

イタリア、ドイツ旅行記
2017.06.07-2017.06.14

h. Takahashi

(1) はじめに

この旅行記は、高橋弘子が2017年6月にイタリア、ドイツの芸術祭に行ってきた際の記録です。主に、「展示や作品について」ではなく「現地へこう行った」という体験の紹介です。

高橋弘子は海外旅行の初心者です（ハワイのみ）。英語はわずかに話せる、イタリア語とドイツ語は話せない、単独で海外に行くのは初、ヨーロッパも初、というレベルです。「効率のよい旅行」としてではなく「このぐらいの海外旅行スキルでも行けるんだ」という意味でご覧ください。今回の資料がこれからイタリア、ドイツの芸術祭に行こうと思っている方の参考になれば幸いです（もちろんもっと旅慣れた人の情報も参照ください）。

■この資料の中で€（ユーロ）を円に換算しているものは、1€=128円で計算しています。

■著作権は放棄しませんが個人的な使用は自由にどうぞ。

(2) 準備1：必要なもの

- ・ **旅券 (パスポート)**：北海道パスポートセンターにて取得。
- ・ **航空券、鉄道チケット**：最終的に結局旅行会社に依頼。
→e チケット控えと鉄道チケット原本を郵送にて受け取り。
- ・ **宿泊予約**：1件は旅行会社手配、ほか2件は自身で手配。
- ・ **電源変換プラグ**：海外と日本でコンセント形状違うため必要。
- ・ **携帯電話**：カメラを兼ねて iPhone4 持参。wi-fi ルーターなし。
- ・ **現金**：国内の最後の空港で両替した。
- ・ **クレジットカード**：現地での支払いなどのため。

■ だいたい申請から1週間程度で取得可能。海外への航空券など取得時に旅券番号必要なので早めに。

■ 電圧も違うが使用する電気製品の本体や充電器に100-240V という記載あれば変圧器内臓なのでOK。

(2) 準備2：その他持ち物

手荷物預託はせず機内持込のみとしたため、ソフトケース1個……とショルダーバッグにて荷造り。軽くするため、ソフトケース内の仕分けには台所用のストックバッグ使用。

<ソフトケース>

- ・着替え
- ・化粧品、歯ブラシ類
- ・タオル
- ・日傘
- ・寝間着
- ・電源変換プラグ、充電器
- ・トラベル枕
- ・予備袋
- ・スリッパ
- ・女性用品
- ・上着洗濯洗剤

<ショルダーバッグ>

- ・旅券
- ・eチケットほか
- ・財布（円、€）
- ・マスク
- ・目薬
- ・ハンドクリーム
- ・ティッシュ
- ・iPhone
- ・ウェットティッシュ

■機内持込の荷物は大きさ、重さなどの制限あり。自分が乗る航空会社のHPで確認。液体類の機内持ち込みには制限あり注意。

■着替えは現地で捨ててもいいものを持ち、帰りにお土産を入れる空間を作った。

■旅券やチケット類は別に複写を持った。

(2) 準備3：旅程確認

6月6日：出発…新千歳空港の新千歳空港温泉に宿泊

6月7日：✈ 07:30 新千歳→09:05 羽田

✈ 12:35 羽田→17:40 ミュンヘン→19:30 ベネチア

6月8日：ARTE ベネチアビエンナーレ鑑賞

6月9日：✈ 10:35 ベネチア→12:00 フランクフルト

🚆 15:35 フランクフルト→17:19 カッセル

6月10日：KUNST ドクメンタ鑑賞

6月11日：🚆 11:21 カッセル→16:15 ミュンスター

6月12日：KUNST ミュンスター彫刻プロジェクト鑑賞

6月13日：🚆 15:03 ミュンスター→16:25 デュッセルドルフ

6月14日：✈ 20:00 デュッセルドルフ→6/14 14:25 成田

✈ 17:55 成田→19:45 新千歳…帰宅

■時差は約7時間。

■この時点では各芸術祭の詳細な開催会場が分かっているのはベネチアビエンナーレだけだったので、ドイツの芸術祭については現地で情報を取得。

■「芸術」はイタリア語で「ARTE」、ドイツ語で「KUNST」と言うらしい。

(2) 準備4：旅費（支出の結果含む）

<旅費等>

・旅行会社手配分

航空券、鉄道チケット、宿泊費： 259,790 円

・自己手配分

宿泊費： 36,115 円

現地使用現金： 29,465 円 (230€に両替)

現地クレジットカード支払い： 8,401 円

合計： 333,771 円

■現地で現金を使用したのはバスなどの交通費、朝食以外の食費、入場チケットなど。自己手配の宿泊費もクレジットカード払いだがここでは項目を分けている。宿泊費以外の支払いは入館料、本代、お土産代。

※その他、旅券取得に16,000円、海外旅行保険に4,000円くらいなど。

(2) 準備5：注意すること予習

<防犯>

- ・ 外務省の「海外安全ホームページ」を確認
- ・ スリ、置き引き、引ったくりへの注意
- ・ 明るい時間帯、人通りのある通りでの移動

<食品>

- ・ 水に注意

<現地のルール>

- ・ 公衆トイレなど有料が多い。使用に小銭必要
- ・ チップ（バール、タクシーなど）

※海外旅行での注意点など書いてある情報参照されたい。

■ショルダーバッグは斜めがけにし、バッグは体の前側に。待ち時間などでもソフトケースやバッグに体が触れているようにした。ソフトケースには盗られてもなんとかなる物だけを入れた。行ってきた感覚としてはいずれも治安のいい街だったのでは…と思う。とはいえ注意は必要かと。